

# 健康 注意報

## 夜尿症対策

子どものおねしょ卒業をサポート

# 『ウーピースーヒーローズ』

ライフセンズグループジャパン

下着に貼りつけたセンサーが音で知らせて起きます

おねしょは、子どもにはよく起きることです。

ただ、小学校になっても続いていると、心配になりますね。

そこで、おねしょ卒業に向けて活用したいのが、ライフセンズグループジャパンの『ウーピースーヒーローズ』です。

下着にセンサーを貼りつけておき、濡れると音で目覚めさせてくれます。数週間連続使用することで、夜間のトイレでの排泄をつながすとともに、膀胱からの尿意を認識ができるようになります。

夜尿症治療で推奨されるアラーム療法で尿意を認識する

おねしょをすることは、子どもにとってはつらい経験に。

宿泊をとまなう課外授業やスポーツチームの合宿などがあると、おねしょを

するのではないかとヒヤヒヤするといいます。

おねしょの治療が必要な場合、夜尿症と呼ばれ、その治療法の1つがアラーム療法です。国際小児失禁学会で推奨されています。

おねしょをしたときに、音やアラーム

で目覚めてトイレに起きることで、膀胱が大きくなり、朝までもつようになりま

す。アラーム療法で、夜尿時膀胱容量が1〜2か月で約1.5倍と急激に増加した例も報告されているのです。

アラーム療法では、最低でも6週間、

平均3か月、毎日センサーを装着して就寝します。



ライフセンズグループ  
ジャパン 代表取締役  
米山貢さん

スマートフォンとの連動でおねしょデータも記録

さて、昨今注目されているのが、ライフセンズグループジャパンの『ウーピースーヒーローズ』です。

「子どもの悩みを解決する製品の開発を目指して、オランダの100人の子どもの協力を得て生まれました」

そう、ライフセンズグループジャパン代表取締役の米山貢さん。

センサーから音を発信し、スマート

### 夜尿症とは？

## 5歳以降のおねしょは夜尿症として治療の対象に

夜尿症とは、俗にいう、おねしょのことです。5歳を過ぎても、月に1回以上、かつ3か月以上続く場合は、夜尿症と診断され、治療が必要なことがあります。

日本では、学童の6〜10%が夜尿症に悩んでいると推計を。

治療は、内服薬による薬物療法や下着にセンサーをつけて行うアラーム療法が主流です。



スマートフォンやタブレットに、アプリをダウンロードして使用します。お知らせの目覚まし音は、優しい音、電話の音、コケッココといった鶏の鳴き声、警報音、家族の声を録音した目覚まし音から選べます。

### 名前の由来

## おねしょを助けるヒーロー



ウーピースーヒーローズ (Oopsie Heroes) のOopsieとは、「しまった！」という意味。英語圏の子どもが、おねしょをしたときに発する言葉といえます。「おねしょを助けるヒーロー」がウーピースーヒーローズなのです。

### 【商品に関するお問い合わせ先】

ライフセンズグループジャパン

☎ 042-512-5903

E-mail info@lsg-japan.com

URL <https://www.lsg-japan-shop.com/>

### 商品概要

## 『ウーピースーヒーローズセンサー』



容量・希望小売価格  
1個・9,000円+税

33mm×23mm×10mmの小型のしずく型のセンサーを、専用の強力な両面テープで、下着などの衣類に装着するだけの手軽さです。

フォンのアプリに伝え、目覚まし音で知らせるため、配線の必要がなく、電磁波も使っていないので、安心して子どもに装着できます。

「お知らせ音は、アラームやブザー音など大きな音を出すものが多いのですが、本品はやさしい音で、お母さまの声を録音して使うこともできます」(米山さん)

さらに、アプリで日時を記録できるため、おねしょパターンも分かるように。「子ども向けのウェアラブルデバイス(※)ですが、要介護者の方の排泄を知らせるセンサーとしても利用できるのではないかと考えています。将来的には、介護方面でもご使用いただけるよう、改良を加えていきたいですね」(米山さん)

ライフセンズグループでは、半導体技術を応用し、健康上のお悩みに対応した商品を開発しています。